

県連だより

OITA CONSUMER'S CO-OPERATIVE UNION

No. 113

March 2025

大分県生活協同組合連合会

〒870-0278 大分市青崎1-9-35
TEL 097-527-4056 FAX 097-527-4084

おおいたの生協



CONTENTS

- 第29回 大分県生協大会（役職員研修会）を開催 2
- 第35回スポーツ交流会（ボウリング大会）を開催 4
- 県生協連と県行政との懇談会 5

OITA CO-OP TOPICS

- 生活協同組合コープおおいた 7
- グリーンコープ生活協同組合おおいた 9
- 大分県学校生活協同組合 10
- 大分大学生生活協同組合 11
- 大分県職員消費生活協同組合 12
- 大分県労働者総合生活協同組合 13
- 大分県勤労者医療生活協同組合 14
- 大分県医療生活協同組合 15
- 大分県福祉生活協同組合 16

第29回 大分県 生協大会（役職員研修会）を開催

- ① 生協運動の発展と会員相互の交流を深め、役職員の研修会を兼ねて第29回大分県生協大会を2024年11月20日(水)に大分市中央町「ソレイユ」で開催し、12会員生協より46名（理事・監事含む）が参加しました。
- ② はじめに、主催者を代表して青木博範会長理事より「会員生協の皆様には日頃から県生協連活動への協力に感謝申し上げたい。コロナは5類に変更されたものの、諸物価やエネルギー価格の高騰により、生協の運営も厳しい状況が続いています。生協大会は様々な問題を取り上げてきましたが、今回は、玉田県議会議員、県アイネスの木内所長、県消費者問題ネットワーク亀井弁護士をお招きし、それぞれの立場から県生協連との連携や活動について講演していただきます。」と挨拶があり、講演に入りました。

【講演1】「大分県議会の活動と県生協連との連携」

講師 大分県議会議員 玉田 輝義氏

1. 大分県議会の概要

- ①議員定数 43人（14市3町1村ごとに定数を制定）
- ②定例会 年4回（3月、6月、9月、12月）
- ③常任委員会6 総務企画、福祉保健生活環境、商工観光労働企業、農林水産、土木建築、文教警察

2. 県生協連との連携

毎年9月定例会中に、県生協連と懇談会を開催、今年で32回目となる。

県生協連の活動や地域生協・医療生協の活動が報告され、議員から質疑や意見交換を実施、流量後に懇親会を開催。

3. 地方消費者行政に対する財政支援（交付金等）の継続拡充を求める意見書の採択

【講演2】「大分県アイネスと生協の連携」

講師 大分県消費生活・男女共同参画プラザ所長 木内 直道氏

1. アイネス（消費生活班）の業務

- ①消費者教育・啓発の推進
 - ・各世代を対象とした消費生活啓発講座や巣立ち教育出前講座等
- ②消費生活相談
 - ・相談体制の充実・強化や相談員担い手確保の取り組み
- ③安全・安心まちづくりの推進
 - ・県民大会や防犯啓発、特殊詐欺等被害防止対策の推進

2. アイネスと生協の連携

①消費者教育と啓発の連携

- ・ライフステージごとの啓発リーフ10万枚の配布を県生協連へ委託

②県との包括連携協定

- ・県と生協コープおおいたが協定締結（平成29年3月23日）
- ・県と県生協連が災害時における協定締結（平成9年、平成18年）

③大分県消費生活審議会への参画

④大分県消費者団体連絡協議会との連携

【講演3】「県消費者問題ネットワーク、カスタマーハラスメント、相続法の改定」

講師 県消費者問題ネットワーク副理事長 亀井 正照 弁護士

1. 県消費者問題ネットワークと生協

青木会長が副理事長、河原専務が理事、首藤理事が監事

2. カスタマー・ハラスメント

近年増加傾向、厚労省の「カスタマーハラスメント企業対策マニュアル」
組織的な対応や相談窓口等対策が必要

3. 相続法の近年の改定

プラス財産・マイナス財産、相続承認・放棄、遺言書の有無



県生協連主催 第35回スポーツ交流会(ボウリング大会)を開催

会員生協間の交流を深めることを目的にスポーツ交流会を毎年開催していますが、2017年度よりそれまでのミニバレーボール大会から、誰でも参加できる競技としてボウリング大会に変更しました。

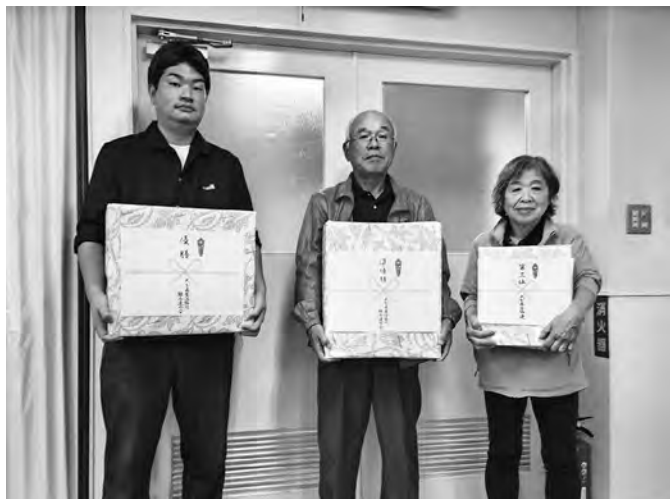
参加者や会員生協から好評であり、2024年度も第35回スポーツ交流会はボウリング大会を継続することとし、2024年11月16日(土)に大分市明野OBSボウルで開催、11会員生協から61名が参加しました。

受付で全員に飲物と参加賞を配布し、河原県連専務理事の開会あいさつ、始球式の後、競技を開始しました。

競技は一人2ゲーム合計点の個人戦で行い、今年も10位までを入賞とし、優勝はコープおおいたの藤井涼さんが初優勝、2位はコープおおいたの朝倉国雄さん、3位はコープおおいたの朝倉志津子さん、4位はコープおおいたの吉田賢二さん、5位はコープおおいたの弘中秀司さん、6位は県高校生協の植田茂樹さん、7位は県職員生協の宮永拓哉さん、8位はコープおおいたの古田美智子さん、9位はコープおおいたの吉武江里子さん、10位は日田市民生協の毛利美保さん、15位以下は5飛び賞とブービー賞、35位を特別賞とし、25人が入賞しました。

表彰式には参加者全員が残り、司会の萩原組織委員（県連監事）より入賞者が発表されるたびに歓声が上がり、今年は、最後に河原専務とのジャンケン大会を実施し、会場は大いに盛り上がりました。

参加者からは「楽しく交流させてもらいました。来年も是非開催してほしい」との声をいただきました。



県生協連と県行政との懇談会

県生協連と県行政との懇談会が、2025年1月23日(木)大分市のアートホテル大分で開催され、県消費生活・男女共同参画プラザの木内直道所長、小春誓子消費生活班総括主幹、手島栄司主査の3名が出席し、県生協連は青木博範会長理事をはじめ15名の理事・監事・職員が参加しました。

この懇談会は、県生協連が県へ次年度の予算要望書を提出し、県の回答書を受けた後、生協と行政の相互理解と連携を強めるための意見交換の場として毎年開催しています。

今年も懇談会終了後に懇親会を開催し、島田忠県生活環境部長も参加され、有意義な交流ができました。



単協紹介、意見交換

【令和7年度県予算要望事項と回答の概要】

1. 新型コロナウイルス感染症及び被害に対する支援

- ①新型コロナウイルス感染症対象の補助金等は終了していますが、引き続き、感染症の発生動向を見極めながら、必要な対策を講じていく。
- ②物価高騰等の対策は引き続き全国知事会を通じて政府に要望する。
- ③教育現場では基本的な感染対策を講じるよう指導し、必要な情報提供を行う。
- ④感染者や家族への差別対策や風評被害対策は人権尊重条例に基づき取り組んでいる。
- ⑥コロナ禍に乗じた消費者被害防止に向け、消費者庁や警察本部等と連携し、HPやSNS等を活用して広報や啓発を実施している。

2. 消費者行政の充実・強化

- ①消費者行政予算の確保に向け、引き続き県議会や全国知事会を通じて政府に要望していく。
- ②第4次大分県消費者基本計画に沿って、引き続き県生協連等と連携し実施する。
- ③消費生活相談員の確保と資質の向上のため、養成講座や研修事業の実施、処遇改善に向けて会計年度任用職員制度の趣旨を踏まえ市町村へ働きかけていく。
- ④ライフステージに応じた消費者教育の推進は、県生協連や県消団連と連携し実施している。
又、18歳成年を踏まえ令和5年度より県内全高校へ出前講座を実施している。
- ⑤プラスチック資源循環促進法に基づき具体的に取り組むとともに、引き続き不法投棄の防止に取り組む。
- ⑥大分県消費者問題ネットワークへは法令周知の普及・啓発、研修事業の委託等を継続し、連携して取り組む。
- ⑦SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止に向け、県警・市町村・関係団体と連携し、広報・啓発、注意喚起に努める。

3. 食の安全・安心、食品ロス削減の推進

- ①第5次県食品安全行動計画に基づき、引き続き食の安全確保等を推進している。

- ②全事業者がH A C C Pを導入できるよう引き続き支援する。
- ③学校での食の安全や食育、エシカル消費を引き続き推進していく。
- ④県の食品ロス削減推進に向け、「手前どり」「食べきり」等の効果的な啓発に取り組む。
- ⑤県内食料自給率向上に向け、地産地消等に取り組む。
- ⑥種子法に代わる県の要綱等を整備し体制を維持する。

4. 生活協同組合の育成・強化

消費者行政として生協を消費者団体の中核と位置付け、消費者教育推進、消費者被害防止の具体的取り組みを連携しており、今後も連携を深めていきたい。

5. 大規模災害等の被災者支援と復興・再生及び今後の災害対策

- ①県防災会議や災害対策ネットワーク会議等で取り組み、県民安全安心メールや防災アプリ等の活用を推進する。また、学校現場での防災教育の充実に向け取り組んでいる。
- ②災害時のドローンの活用は、被害状況の確認や孤立集落への物資輸送に必要であり、迅速活用に向け、様々な課題の解消に向け関係団体と研究しながら活用に取り組む。

6. 諸物価・エネルギー価格高騰対策、生活困窮世帯・子育て支援

- ①全国知事会を通じて政府に全国一律の対策を要請している。
- ②生活困窮者への支援は政府に要望、県の支援計画や市町村との連携で推進する。
- ③子ども食堂・無料塾への支援は全国知事会を通じて政府に要望、県独自で新規開設の団体等へ市町村と連携して助成している。
- ④給付型奨学金や就学・学習制度の拡充を全国知事会を通じて政府へ要請する。
- ⑤市町村が支援する民間路線バスの運行費に助成中、持続可能な公共交通の再構築に向け、市町村や事業者に対する支援策を検討している。
- ⑥ヤングケアラーへの支援は、県に指導で全市町村で相談窓口が設置され、各種サービスの利用につなげた。

7. 医療・保険・福祉

- ①今回の診療報酬改定で不足が生じる場合は、臨時の報酬改定や補助制度の創設等、全国知事会を通じて政府に要望する。
- ②今回の介護報酬改定で訪問介護の基本報酬が引下げられ、その影響を検証し、必要に応じて臨時の報酬改定等を全国知事会を通じて政府に要望する。
- ③政府は、保険証廃止後も当分の間、申請無しで資格確認書を交付する予定、交付費用負担の根拠、運営権限、財政措置等、全国知事会を通じて政府に要望していく。



県アイネス所長・職員による回答報告



県よりの回答説明会挨拶

生活協同組合コープおおいた①

TOSはじめてばこフェス

日時：10月19日（土）
参加者：132名

大分市荷揚複合公共施設で開催されたTOSはじめてばこフェスのハイハイレースに特別協賛しました。

578組の応募があり、厳正な抽選の結果132名のお子さんが参加し、保護者の声援とTOSテレビ大分のアナウンサーのみなさんの実況も加わり、大盛り上がりとなりました。

レースの中盤では慣れない環境に戸惑い止まってしまうお子さんも、保護者の方の応援やおもちゃを使ってゴールすることができました。

参加されたお子さん全員に表彰状と、1位のお子さんにはコープ商品詰め合わせセットをお渡ししました。

TOSテレビ大分が企画してコープおおいたがお届けしているはじめてばこや、県内企業による子育て世代への支援などをお知らせできるイベントとなりました。

田ノ浦ビーチクリーン ～うみとごみの学習会～

日時：11月4日（月）
参加者：31名

11月4日（月・祝）田ノ浦ビーチにて大分市キャンプ協会 中内さんを講師に海洋学習会を開催しました。

海を守る大切さと、ごみの分別について学習し、実際に田ノ浦ビーチ海岸にてごみ拾いを行いました。中身が入ったままのペットボトルや農業用のチューブなど計10kgのごみを回収しました。

（株）ゆうびさんのご協力のもと、ごみ収集車へ拾ったごみを入れ、ごみ収集車の構造についても学習しました。

海と環境を守る、日頃のごみの分別の大切さを実感する機会となりました。



生活協同組合コープおおいた②

豊後高田市と防災訓練

11月10日（日）

包括連携協定を結んでいる豊後高田市の河内地区で行われた防災訓練に参加しました。災害時に孤立する可能性のあるエリアもあり、孤立集落を想定した物資の搬送訓練をしました。

コープおおいたは河内中学校から河内小学校へドローンを飛行させ、重さ約30キロの荷物を搬送しました。飛行訓練後は有ヒューマック大分の谷本さんよりドローンの詳細な説明を行いました。

会場には地震体験車や各種ドローンの展示、非常用炊飯袋を使った炊き出し訓練などがあり、災害について体験できる貴重な日となりました。



「白ねぎ（おもしろいねぎ）」収穫体験

日時：11月23日（土）
参加者：55名

宅配カタログ、店舗で取り扱っている「大分白ねぎ」の生産者のひとつ、シセイ・アグリ㈱のご協力のもと、収穫体験を開催しました。

参加者は二手に分かれ、初めての収穫の感触を楽しみながら、白ねぎを抜きました。もう一組は、白ねぎの出荷場に移動し、エアーを使ったねぎの皮剥きの実演。農業の一連の作業に触れることで、お店に並ぶまでの生産者の苦労などを実感することになりました。

収穫・出荷体験後、交流会会場では、とれたばかりの白ねぎがたっぷり入った豚汁、ねぎしゃぶ、炭火で白ねぎを焼いたカルソツツに舌鼓を打ちました。

その後、生産者との交流を行い、参加者からは「子どもたちの収穫した際の表情は、いい笑顔でした」「普段ねぎを食べない子どもが、喜んで食べていた」など、とてもうれしい感想をいただきました。



グリーンコープ生活協同組合おおいた

毎年恒例の夏休み企画「別府湾清掃船に乗ってみよう！」を開催しました

7月23日(火)、国東市から津久見市に至る別府湾の沿岸海域を清掃する「清海」に体験乗船し、海のごみ問題について考える企画に今年もたくさんの参加がありました。「別府湾をきれいにする会」*の秋吉事務局長から海ゴミの現状について学んだあと、ライフジャケットを着用して乗船。約20分間、海上を航行しながら海の様子などを観察し、海のごみについて親子で考える一日となりました。

参加者からは、「貴重な体験ができてよかった。来る前は海はきれいでゴミはなさそうと言っていた子どもたちもたくさんのゴミを目にして驚いていた」「船の形は初めて見る形だった。海のそうじをする船があることに驚いた」「海にペットボトルなどのごみがあること自体違和感。落ちている物をひろう、大事ですね」等感想が届きました。
*グリーンコープ生協は「別府湾をきれいにする会」の会員です。



共生・平和長崎自転車隊応援に行ってきました

8月9日(金)、福岡県柳川市から長崎市まで「平和」を願い「不戦」を訴えるために子どもたちが自転車を走らせました。その姿を応援し、出迎えるツアーバスは県南を午前3時に出発し長崎に向かいました。

一番の難所である日見峠の長く急な坂道を、汗を流しながら一生懸命に自転車をこぐ子どもたちの真剣な表情で前だけを見て進んでいくひたむきな姿に感動しました。挑戦することの大切さ、自分に負けない心の大切さを改めて感じました。

松山公園では銀輪隊、自転車隊の参加者を囲み、「平和のつどい」が行われました。平和宣言がなされ、11:02に黙祷を捧げました。あの日、命を落とした方々の魂が安らかであることを祈ると共に、世界中の「不戦」を願いました。

銀輪隊に大分から参加した中学生は「長崎は小学校の修学旅行でも来たけど、平和のつどいで原爆の落ちた時間に黙祷して二度と同じことが起きないで欲しいと思いました」と話していました。



能登半島災害支援報告

グリーンコープ生協は、能登半島地震・豪雨災害支援を行っています。今回おおいたから渡邊事業推進課長が10月10日(木)～10月14日(月)、GCふくおか、GCくまもと、GC連合の職員とワーカーズ、現地ボランティアとともに被災された方へ支援物資の配布や輪島市内の製材所や町野小学校中庭の土砂出し等の支援に入りました。

「輪島市に近づくにつれて法面が崩れている箇所が増えてきました。地震では無事だった橋が崩落していたり、古い倉庫などは崩れたままの状態でした。地震での土砂崩れと豪雨での土砂崩れが入り混じっていました。」

輪島市内では、歩道などは隆起、陥没が散見され、町中の電柱は斜めになったままで、いつ倒れてきてもおかしくない状況でした。個人の被災者に配布すると、みなさん畳をはいで泥かきをしている最中でした。みなさん口をそろえて言われるのが、『地震でなんとか家が残って安心していただけたところに、豪雨災害で嫌になる』という言葉でした。ただ、皆さん前を向いて頑張っておられました。今回、微力ながら災害支援に参加させていただきましたが、まだまだ長い支援が必要だと実感しました。現場でしか感じることでできない、被災者の苦労や現場の臭い、現地までの移動手段、時間など、報告を聞くだけでは、わからないことがたくさんありました。貴重な体験をさせていただきました。」



大分県学校生活協同組合

退職を見通した ライフプランセミナーを開催しました

学校生協・高校生協・教職員共済共催

今回で6回目を迎える「退職を見通したライフプランセミナー」を2024年11月16日(土)に大分県教育会館で開催しました。

最初に高校生協 瀬尾専務理事の挨拶で開会し、主催者を代表して教職員共済生協 利光常務理事より挨拶を行いセミナーに移りました。

セミナーⅠは「社会保険を知って、60歳以降の暮らしに備えよう!」と題して、講師に教職員共済生協大分県事業所 麻生事務局長・山村職員より、前半は公的年金・医療保険制度、後半は退職後の保障(補償)額などの内容を大分県の教職員の状況を踏まえた具体例をもとに非常にわかりやすい講演が行われました。

その後、昼食休憩を利用し、参加指定店の紹介と、日本トリムさんより健康促進の一助として水の大切さと商品の案内を行い、会場に指定店ブースを設け気軽に相談できるようにコーヒーやお菓子を準備し、商品やサービス等の紹介をしました。セミナーⅡでは「資産運用について」と題し、九州労働金庫大分支店 野上佳奈さんより「貯蓄」と「運用」を取り入れていくことの必要性や投資信託・NISA制度についてわかりやすい講演が行われました。

また今年も、お楽しみ抽選会を行い、当選者のみならず全員の方に参加賞を配布し、最後に学校生協 岩井専務理事が閉会の挨拶を行い盛会のうちに終了しました。

教職員共済生協・個別相談会にも参加申込みがあり、退職後のライフプランへの関心の強さが見られました。また、参加者の声も好評であり、次年度も期待されるイベントとなりました。



ライフプランセミナーの様子



指定店ブースの様子

第4回商品委員会を開催しました



商品委員会の様子

組合員さんの全員利用を目指します!

2025年1月6日(月)に学校生協で開催しました。各支部の商品委員さんが集まり「春の生協強化月間」の商品の検討・意見交換を行いました。

「春の生協強化月間」商品は、3月3日～11日にお届けしました。

大分大学生生活協同組合

イベント

毎日ご利用いただく組合員の方に楽しんでいただきたい、という思いでショップ内で様々なイベントを企画しています。

ポッキーの日イベント

11月11日ポッキーの日にイベントを開催。ポッキーなど対象のお菓子を購入した組合員に景品くじを行いました。



ラムネ企画イベント

「受験勉強やテスト勉強にはブドウ糖が良い!」ということで年明けからはラムネ企画を実施しました。



入学準備説明会開催

2025年に大分大学に入学される新入生の新生活をサポートするために新入生サポートセンターや入学準備説明会を開催しています。参加者からは大学講義のことや、パソコンの使用頻度について、大学生活で必要な保障についてなど、様々な質問をいただいています。



大分県職員消費生活協同組合

能登復興支援企画：つなぐ石川の酒

(10月～)

令和6年1月1日の能登半島地震では石川県をはじめ能登地域に甚大な被害をもたらしました。輪島・珠洲の酒蔵も大きな被害を受け復興に向け取り組みが進められています。県職員生協として能登復興支援企画として酒類販売の生協指定店とともに「つなぐ石川の酒」として一本につき200円を石川県に寄付する取り組みをしました。小さな取り組みですが継続的な支援につなげていきます。

能登復興支援企画

輪島・珠洲の酒蔵11蔵中10蔵が全半壊で今期の販売は絶望的。この状況で比較的被害の小さい蔵が設備を共有するなど支援活動が始まっています。「つなぐ石川の酒」は、1本につき200円を石川県に寄付するものです。是非お力をお貸しくくださいますようお願い致します。※価格は全て税込です。

■石川 純米吟醸 金沢の有名な酒蔵の蔵主が、 用達、まろやかでいてキレイの良 辛口。 720ml 2,200円	② 加賀 復興支援酒 お世話になった方への贈り物・お歳暮に お世話になった方への贈り物・お歳暮に 720ml 2,365円	① 天狗 山鹿特別純米 伝統製法の「山鹿」仕込みの 特別純米に純米大吟醸をブレ ンドした上品で、力強い味 わい。ラベルデザインはふる わい。小山蔵の東京会館。全 酒によるものです。 720ml 2,365円
■石川 純米 山田錦の産地の中で も特A地区の「兵 庫・古川」の米を製 成に使った酒蔵の 純米酒。 720ml 1,760円 1.8L 2,640円	④ 菊姫 先一杯 720ml 1,650円 1.8L 3,300円	③ 手取川 酒魂 ■石川 純米吟醸 スッキリとした爽 しと爽やかな香 調和の取れた辛口で す。 720ml 1,650円 1.8L 3,300円

つなぐ石川の酒

年末感謝フェアを自治労会館売店で開催

(12月10日～11日)

昨年に引き続き、自治労会館で指定店4社と協働して感謝セールに取り組みました。大分市初のプリン専門店のプリン（原材料の牛乳、卵は大分県産）予約販売は好評。豊後大野の焼き芋（200本）、国東のみかん、梨、キウイ、青森のサンふじりんごなど季節感あふれる品揃えに来店者は満足の様子でした。

ポインセチアやシクラメン、焼酎耶馬美人、県酪食肉公社の国産牛を使ったステーキ丼、COOPのペットボトルお茶（数量限定80円）なども販売。供給高は約237千円でした。

労働組合行事に協賛し COOP 商品を提供

(1月～2月)

県職員連合労働組合と県職員互助会が1月10日に開いた「新春旗開き」に協賛し「石川の酒」「COOPお菓子セット」を景品提供しました。

2月1日の県職連合第19回駅伝大会には20チーム参加、優勝は豊肥Aチーム（7区間中4区間で区間賞）、準優勝本庁B、第3位本庁Aでした。生協賞として「COOPスポーツドリンク」「COOPお茶」、42チーム参加の本庁支部駅伝大会、中部支部駅伝大会にも「COOPお菓子セット」を生協賞として提供しました。

TOPICS

大分県労働者総合生活協同組合

住宅事業について

【分譲部門】

下記の分譲地にて建築条件付宅地を販売中です。

◇大分市荏隈（分譲地2区画） ※新築参考プランをご用意しています。

◇中津市如水（分譲地9区画） ※現地にはモデルハウスをご用意しています。

詳細は総合生協住宅事業部までお問い合わせください。

【リフォーム部門】

戸建住宅の外壁や屋根の葺き替え、キッチンやお風呂など、様々なリフォームを扱っています。

組合員様のご希望に合ったプランのご提案をさせていただきます。

【住まいの相談窓口】

総合生協ホームページ上に「住まいの相談窓口」を開設し、住まいに関する様々な問合せ、ご相談に対応しております。お気軽にお問い合わせください。

【問合せ先】 大分県総合生協住宅事業部 097-574-5518

旅行センターについて

総合生協旅行センターは、組合員の皆様へ安全、安心な旅行サービスのご提供に努めております。団体旅行や組合行事などをご検討の際は、お気軽にご相談下さい。

【新規団体旅行紹介キャンペーン】

対象団体：旅行センターに新規でお申し込みの団体旅行

※過去にお取り扱いのない団体旅行となります。

対象期間：2025年2月1日～2025年5月31日までに出発の団体

対象条件：15名様以上で1泊以上の国内・海外団体旅行

（貸切バス・航空機など交通機関のついた団体旅行）

プレゼント：15名様以上のご紹介の場合

紹介者様1名、旅行幹事1名様それぞれに5,000円相当のギフト券をプレゼント

総合生協中央パーキングについて

【時間貸し料金】

・昼間（8時～18時）40分 100円 昼間最大 800円

・夜間（18時～8時）60分 100円 夜間最大 500円

【お得なプリペイドカード】

・10,000円券を8,000円で販売

・5,000円券を4,500円で販売

*おさるのマーク、「大分市中心市街地共通駐車券」の加盟駐車場です。

ソレイユや大分市中心部商店街にご用の際は是非ご利用下さい。



大分県勤労者医療生活協同組合

2024年度の組合員活動

2024年度は、大分協和病院組合員向けの様々な行事が開催されました。

9月には恒例の囲碁大会が開催されました。集中力を高め、頭脳を刺激する囲碁は参加者同士の交流を深める絶好の機会となりました。10月はグラウンドゴルフ大会が開催されました。



年齢を問わず、体を動かしながら仲間と交流できるグラウンドゴルフは健康維持にもつながる人気のスポーツで毎年多くの組合員さんが参加をしています。

グラウンドゴルフ大会では、大分協和病院の看護師による血圧測定や、管理栄養士による相談コーナーを設け、健康に関する相談を受け付けていました。

第2回となるウォーキング大会は、残念ながら、雨天のため中止となってしまいました。うみたまごから道の駅たのうららを往復するコースが予定されており、参加者からは楽しみにしていたという声も多かっただけに、残念な結果となりました。

そして、5年ぶりにミニバレーボール大会が復活しました。



コロナ禍の影響で、屋内でのスポーツイベント開催が難しかったため、長い間開催が中止されていましたが、今年度から再開となりました。5年間のブランクがあったにも関わらず、強豪チームはさらに実力をつけ、初参加のチームも加わり、熱戦が繰り広げられました。久しぶりの大会に、参加者からは大きな歓声が上がり、会場は活気に満ち溢れていました。



組合員の皆様の健康と親睦を深めるため、今後も様々な行事を企画してまいりますので、ご期待ください。

大分県医療生活協同組合

第2回健康麻雀大会を開催

組合員の生き甲斐づくりとして2022年4月に健康麻雀班（教室）を立ち上げ、現在大分市で3カ所、臼杵市で1カ所定例開催しています。昨年に続き、25年1月13日に「大分県医療生協第2回健康麻雀大会」が開催され、各教室から20名が参加し、熱戦を繰り広げました。「元気に長生き」の健康寿命を延ばす上では集まる・話すなどの社会参加が非常に有効であることがわかっています。これからも趣味のサークル班などの「楽しめる場」をどんどん増やし、元気に長生きのまちづくりを推進していきたいと考えています。



沖縄県名護市辺野古新基地建設反対運動支援・連帯行動に参加

「基地を無くして」の沖縄県民の声に応えることなく、今も名護市では新たな米軍基地建設が進められています。大分県医療生協も加盟する「全日本民主医療機関連合会」では、基地の無い平和な沖縄を求める運動に連帯し、定期的に職員を派遣してこの取り組みを支援しています。1月16日～19日の3日間で基地見学・反対運動支援の取り組みに職員2名が参加しました。海上でも、陸上でも日々、非暴力の抗議運動に取り組む現地の方々の姿に心打たれ、テレビや新聞では報道されることのない現状を「一人でも多くの人に伝えたい」と思いを新たにすることができました。



宝の海が埋め立てられていく辺野古



「諦めない。」不屈の反対運動

大分県福祉生活協同組合

健康教室

○健康な日常生活を送るための医療や介護の知識をお伝えしています。

インフルエンザ、コロナなど感染症予防、寒い時期の血圧管理やヒートショック等々、季節ごとに医療や介護専門職員がその注意点などをお話ししています。

また、鍼灸師による鍼灸マッサージの実演なども大変喜ばれています。

○頭の体操、指体操、ストレッチ、リズム体操など地域の方と専門の職員が一緒になって楽しく教室を運営しています。



高齢者スポーツの取り組み

毎年12月恒例のニコニコ杯グラウンドゴルフ大会を開催しています。

参加者は150名前後です。2024年12月参加者の最高齢は94歳。

平均年齢80.2歳。皆さん元気にグラウンドを駆けておられます。



イオン銀行とのATM利用提携



イオン銀行

【お取扱い】
イオン・マックスバリュ・
ミニストップなど

ATM利用手数料

0

円

いつでもご利用手数料が無料!

お取引内容	ご利用日	10:00~8:00	8:00~21:00	21:00~23:00
ご入金 残高照会 ご出金	月	無料		
	火~金	無料		
	土・日・祝日	お取引できない	無料	お取引できない

●12/21(土)より、土・日・祝日もお取引できるようになります。●14.5.30(水)からのお取引扱いになります。
 ※ATMの稼働状況、設置場所によりお取引できない場合があります。

ゆうちょ銀行・MICS加盟の金融機関ATM



ゆうちょ銀行

ATM利用手数料

キャッシュ
バック!

ゆうちょ銀行でご利用できます

ゆうちょ銀行のATMでご利用いただけます。
しかも、ご入金と残高照会がご利用手数料が無料!

銀行・信金・信組

全員のMICS加盟の金融機関



MICS加盟の金融機関ATMTMでご利用できます

都市銀行・地方銀行・信用金庫・信用組合・農業協同組合などのATMでご利用いただけます。
 ※もちろん、ご出金時のご利用手数料はキャッシュバックの対象です。また、ろうきん、
 キャッシュカードを使って、ろうきん金融機関に直への送付ができます。

※ご出金には指定のご利用手数料がかかりますので、ご利用手数料も1回につき110円を上回るキャッシュバックに利用したい場合はお気を付けください。ただし、時間帯別手数料はキャッシュバックの対象となりません。ご入金、第二地方銀行・信用金庫・信用組合の、入金専用マークのあるATMに限りません。提携カードのご利用はご自由です。

●くわしくは、大井うろうきん支店までご確認ください。●システムメンテナンスなどにより、一部ご利用いただけない時間帯があります。また、ATMが設置されていない地域、店舗もございます。

●ご利用時間：お取引内容はキャッシュコーナーによって異なります。●ご記載内容は2024年10月1日現在の内容です。

他にも!ツカえるサービス、いろいろ!

デビットカードサービス

 全国のJ-Debit(ジイデビット)加盟店で、(ろうきん)キャッシュカードを利用してさまざまな買い物のお支払いが可能なサービスです。また、ネット上でオンラインサービス加盟店では、買い物代金を引き出す現金の合計額を口座から引き落とし、買い物商品と代金を同時に店舗レジで受け取ることも、店舗レジで現金のお支払いが可能なサービスをご利用いただけます。お申込み等の手続きは不要です。なお、ご利用代金はご利用口座から即時に引き落とされます。

クレジットカードサービス

 (株)資金カードサービスの発行する「ろうきんAUGカード」は、マスター・VISAとの提携により、国内・海外のUC・マスター・VISAの加盟店でショッピング等にご利用いただけます。

(株)資金カードサービスは、(ろうきん)の加盟によってつくられたクレジットカード会社です。

入金ネット相互入金サービスで便利

入金ネット

「入金ネット」マツコのネット上で地方自治体・信用金庫・信用組合などのATMでは、(ろうきん)カードによる入金も無料でご利用いただけます。ご入金いただけるのは、普通預金・貯蓄預金・カードローンとなります。

2024年度第4回理事会議事録

1. 日 時 2024年11月20日(水) 13時10分～14時15分
2. 会 場 大分市中央町4-2-5「ソレイユ」7階会議室
3. 出席者 理事総数13名中12名出席、監事総数2名中2名出席

議 題

4. 議 事

<審議事項>

- 1, 2024年度大分県行政との開催について
- 2, 2024年度大分県地域消費者フォーラムへの参加について
- 3, 2024年度大分県協同組合協議会集合研修への参加について

2024年度第5回理事会議事録

1. 日 時 2025年1月23日(木) 15時～16時10分
2. 会 場 大分市都町 アートホテル大分 2階会議室
3. 出席者 理事総数13名中13名出席、監事総数2名中1名出席

議 題

4. 議 事

<審議事項>

- 1, 県生協連2024年度決算見込みと下期会費について
- 2, 県生協連役職員視察研修について
- 3, 県生協連設立70周年記念行事について

2024年度第6回理事会議事録

1. 日 時 2025年3月4日(火) 13時～14時20分
2. 会 場 大分市中央町4-2-5「ソレイユ」7階会議室
3. 出席者 理事総数13名中10名出席、監事総数2名中1名出席

議 題

4. 議 事

<審議事項>

- 1, 県生協連第72回通常総会の議案関係について
- 2, 県生協連設立70周年記念式典・レセプションについて
- 3, 日生協九州地連運営委員の推薦について
- 4, 2025年国際協同組合記念事業「いのちのうた」の共催について